

第50回長野ろう学校 学校祭 記念ピアノコンサート

～本校OB 小林淳一さんを迎えて～

小林淳一の奏でるピアノは、彼の言葉として聞く者の心に届く。繊細な音色は生きる喜び、ダイナミックな音色は出会う人々への感謝。言葉の壁を乗り越える演奏は、世界中の人々を魅了する。



☆Profile of the Pianist

小林 淳一 / Junichi KOBAYASHI

長野県出身、東京都在住。先天性感音性難聴、聴力 100 デシベル以上(身体障害者手帳 2 級)のため、1 歳より日常、演奏時では両耳に補聴器を装着している。長野ろう学校は幼稚部、高等部に在学した。

5 歳よりピアノをはじめ。中学時代、合唱祭のクラス合唱で伴奏者を二年連続つとめる。2007 年 12 月、ニューヨークのカーネギー・ホール、国連本部で開催されたピアノパラリンピックのデモンストレーションコンサートのメンバーに選拔される。これまでにピア・バラ関連の大会で多数の芸術賞、二度の金賞を受賞。2013 年第 3 回国際障がい者ピアノフェスティバル in ウィーンにて聴覚障がい部門の金賞を受賞。海外ではニューヨーク、カナダ、タイ、台湾、ウィーン、全国各地でも幅広い演奏活動を経験している。

「内耳に伝わる振動を筋電図で検出する検査をしたところ、正常聴力者よりも大きな波が誘発された。彼の指先と足先が“類い稀な耳”あるいは彼自身が外界の音に煩わされることのない“類い稀な耳”となって内なる音楽を深めてきたのだろう」
(東京 虎の門病院 耳鼻咽喉科 前センター長・熊川孝三医師)

◇とき 2017 年 1 0 月 1 4 日(土) 午後 1:10～1:50

◇ところ 長野ろう学校 体育館

◇演奏曲目 映画「となりのトトロ」より『さんぽ』
エリーゼのために / ベートーベン
ラ・カンパネラ / リスト 他

※曲目は変更になる場合もございます。

※午前からお見えになる方へ

1 4 日はバザー、食堂などの営業がありません。昼食は各自でご準備ください。食事は食堂でおとりください。